

獣医寄生虫学研究室では、さまざまな生き物を飼育し、その体内で生き残るすべを持った寄生虫の生態を研究しています。今回は、研究室での取り組みの一部を紹介します。

①寄生虫のための各種動物飼育



寄生虫は冷凍保存ができないので、フェレット、ネズミ、蚊、マダニ、甲虫、魚、巻き貝、ケンミジンコなどさまざまな生き物を飼育して、その中に生きた寄生虫を住まわせています。

◀研究室で飼育しているフェレット2匹

寄生虫って、こんな生き物

- ❖ 原虫・吸虫・線虫・条虫・節足動物など、いろいろな種類があります。
- ❖ 動物の食物連鎖によって宿主を替えて生きています。
- ❖ 宿主動物なしでは生きていけない生き物です。

②食の安心安全を求めて

寄生虫による食中毒は問題になっています。小川原湖漁業協同組合とともに小川原湖の水産物の寄生虫調査研究を行っています。

③野生動物の寄生虫調査



クマやタヌキなどの野生動物の寄生虫調査を行っています。

タヌキなどの野生動物の寄生虫は、野生動物の餌となる小魚や巻き貝の中で幼虫として寄生して（食べられるのを待つ）ています。

かわさり
◀川去川での小魚や巻き貝採取の様子

採取後は研究室に持ち帰り、小魚や巻き貝の中に寄生虫の幼虫がいるのかを調べます。



研究を通して分かること

寄生虫は、動物の生態を調べるきっかけをつくり、今まで見ていた地球環境について新たな気づきや発見を与えてくれる生き物です。寄生虫を通して十和田市の自然の豊かさに気づかされます。

2月19日(月)から、四和郵便局が担当している郵便物などの配達・集荷担当が十和田郵便局に変わります

〒十和田郵便局 ☎0570-943-711

配達・集荷担当が変更となっても、四和郵便局での窓口サービス（郵便切手の購入、郵便物やゆうパックの差し出し・貯金や保険の手続き）やATMの取り扱い内容や時間、郵便番号に変更はありません。

配達・集荷担当の変更に伴い、変更となるサービス

◆郵便物やゆうパックなどの配達・集荷・保管は十和田郵便局が行います。

不在で受け取れなかった郵便物などは、十和田郵便局が再度配達しますので、配達を希望する場合は十和田郵便局までご連絡ください。また、郵便局で受け取る場合は、受取先の郵便局が変更となります。

不在で受け取れなかった郵便物などの受取先※1

受取先の郵便局	2月16日(金)まで※2	2月19日(月)から
	四和郵便局	十和田郵便局

※1 事前に郵便局へ連絡をすることで、希望する郵便局で受け取ることもできます。

※2 2月17日(土)、18日(日)は営業時間外のため四和郵便局では受け取れません。

◆郵便物などの配達順路が変更となるため、通常郵便物の配達時間も変更になる場合があります。

◆ポストの集荷時間や回数に変更になる場合があります。

※詳しくは、十和田郵便局へお問い合わせください。